

# 大野城市の文化財

第 43 集

大野城市の遺跡①乙金編



2011年

大野城市教育委員会

## 序

『大野城市の文化財』が完成しました。今回は乙金第二土地区画整理事業に伴う発掘調査成果について紹介します。

乙金地区では事業面積が41.2haにおよぶ大規模な区画整理事業が計画され、平成19年度より本格的な発掘調査に着手しました。発掘調査では旧石器時代から近世・近現代にいたるまでの様々な遺跡が発見されております。本書ではこれまでの調査成果について、古い時代から新しい時代へと順を追って報告し、乙金地区の歴史を紹介したいと思います。

遺跡は土地に刻まれた歴史であり、過去の人々がいかに生きてきたかを伝えるとともに、我々もまた歴史の中に生きていることを教えてくれます。本書が過去の人々のいとなみを現在、さらには未来へと伝えていくために、少しでも役立てれば幸いです。

平成23年3月31日

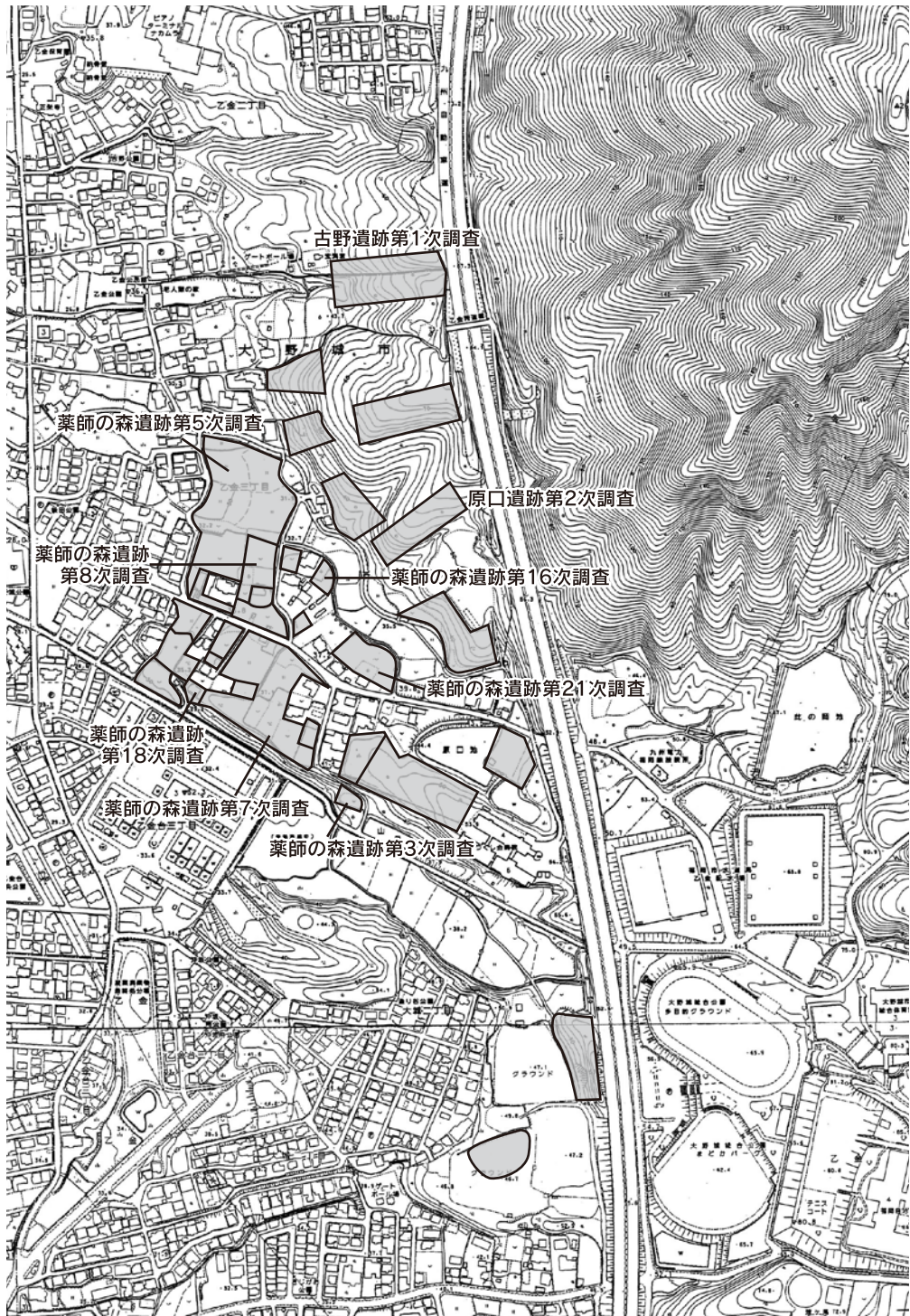
大野城市教育委員会  
教育長 古賀 宮太

## 目 次

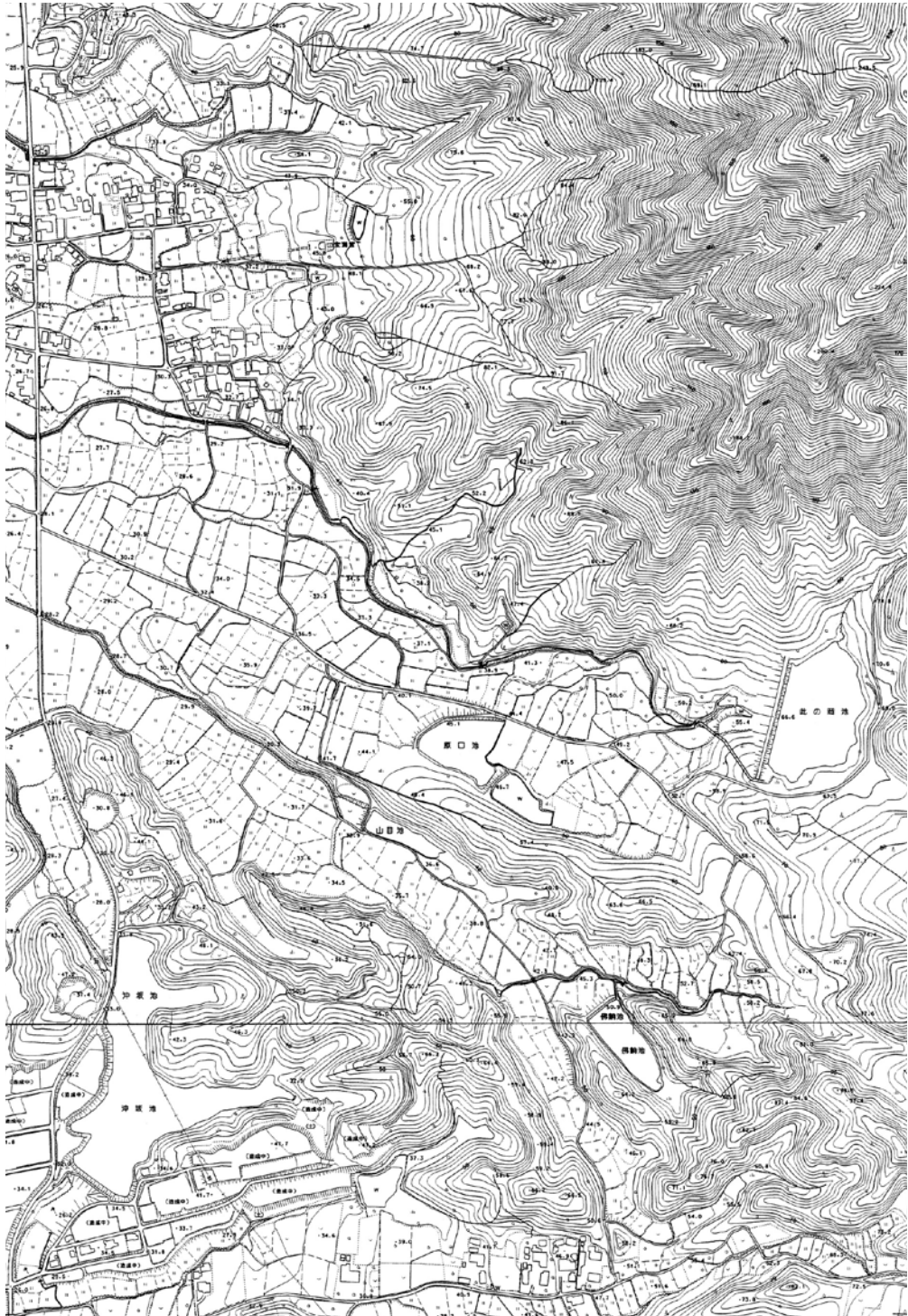
1. 旧石器・縄文時代—狩人たちの痕跡—	4
2. 弥生時代—大野城市最古の農村？—	5
3. 古墳時代—乙金大開発の時代—	6
i) 古墳を造る	
ii) 集落跡の発見と人々の暮らし	
4. 奈良・平安時代—小さな村と役人の姿—	10
5. 鎌倉・室町時代—再び大開発の時代—	12
i) 墓から見た中世の乙金	
ii) 乙金村のルーツ？	
iii) 大野城市内初、水田遺跡の発見	
6. 江戸時代	15
7. おわりに	16



写真1 区画整理以前の乙金（上が北）



第1図 区画整理前の乙金と発掘調査した場所 (1/7,500)



第2図 50年前の乙金の地形 (1/7,500)

## 1. 旧石器・縄文時代 —狩人たちの痕跡—

乙金地区では15000年以上前（旧石器時代）の石器が発見されており、当時から人々が暮らしていたことが分かっています。続く縄文時代（約12000年前～2500年前）になると、乙金地区の各所で、狩りの道具である石鏃（石の矢じり）（写真2）や煮炊きの道具である縄文土器が出土しています。特に薬師の森遺跡21次調査では、約8000年前の土器や石器が2500点以上発見されていることから、当時の中心的な生活の場であったと考えられるでしょう。



写真2 石の矢じり

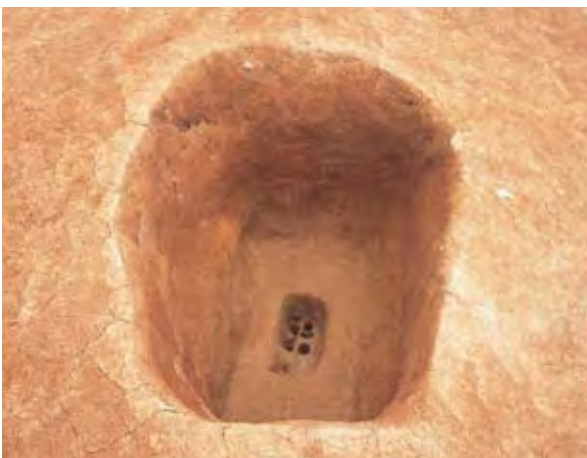


写真3 動物を狙った落とし穴

また、イノシシやシカを標的とした「落とし穴」(写真3) もたくさん見つかりました。深さは1m以上もあり、落ちたら簡単に脱出することができないものです。縄文人たちは、狩りの場、生活の場として、乙金地区の自然の恵みを活かしていたのでしょう。

## 2. 弥生時代 一大野城市内最古の農村？

弥生時代になると本格的な稲作農耕が伝わり、日本列島は農耕社会へと突入していくことになります。弥生時代への移り変わりは狩猟採集生活から農耕生活に変わっただけでなく、食生活や住まい、形質（骨格や顔つき）や思想までもが大きく変わった時代であり、社会の大転換期と考えられています。

ところで、弥生時代が始まるころ、薬師の森遺跡では小さな集落が営まれていたようです。ここでは「突帯文土器」といわれる縄文土器の系譜を引く土器と、「板付式土器」と呼ばれる弥生時代になって新たに出現する土器が、一つの遺構の中から一緒に出土しており注目できます（写真4）。突帯文土器とは縄文時代の終わりごろに出現する土器で、口縁部に粘土紐を貼り付けた「突帯文」という文様に特徴があります。土器は厚く、表面を貝殻によって整えており、全体に粗剛な印象を受けます（写真4右）。これに対し、板付式土器は口縁部が外側に折れ曲がる点が特徴で、器壁は薄く、土器表面をヘラのような工具で丁寧に整えており、非常に繊細なつくりをしています（写真4左）。このように系譜が異なる土器が一緒に出土することは、縄文時代から弥生時代に移行する時代における社会の複雑さを反映したものといえるでしょう。このほか、別の遺構では突帯文土器を含まず、板付式土器のみがまとまって出土しています（写真5）。土器以外では、稲穂の収穫具である石庖丁が出土しており、周辺で稲作をおこなっていたのかもしれませんが。薬師の森遺跡は、日本最古の農村といわれる福岡市板付遺跡から5 kmしか離れておらず、こうした立地条件から乙金地区にいち早く農耕文化の波が押し寄せたのでしょう。こうした資料は弥生時代開始期の社会を復元する上で非常に重要な発見といえます。乙金地区における弥生時代の遺跡はまだまだ不明なことが多いのですが、今後の調査に期待ができません。



写真4 突帯文土器(右)と板付式土器(左) 写真5 弥生時代の始まりをつげる板付式土器